



平成23年度事務事業カルテ

事業名		外へ開くハイレベル県政推進事業		含まれる事業数		1		所 属		総合政策		部(庁)		政策推進		課(室)		G・I	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔行財政構造改革〕 <input type="checkbox"/> 無 政策〔             〕						事業区分 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H23年度 経過年数 1年		事業終了予定年度 -年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			

[事業目的]  
 県外の大学・研究機関、海外の自治体・大学など、外の優れた「知」を本県の政策形成に活かす政策会議、共同研究プロジェクト、海外の自治体・大学等の政策連携を強化し、政策課題の解決や全国のモデルとなる先進施策・プロジェクトづくりを促進する。

[事業内容]  
 ・各分野における有識者・第一人者と知事・部局長が機動的に意見交換を行う「政策会議」の開催  
 ・複数部局にまたがる新たな課題解決のためのプロジェクトチームを編成し、新施策・事業を立案および実行  
 ・「政策会議」を活用し、大学や研究機関等と新しい「共同研究プロジェクト」の実行

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					7,458			
2月現計予算額の推移					4,458			
決算額の推移					4,458			
事業効果の推移	活動指標	政策会議等の実施数				40	目標 H23 25件、H24～ 30件	
	成果指標	共同研究プロジェクト等による新事業数				36	目標 H23 20件、H24～ 25件	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	4,458		平成19年度から平成22年度まで「政策会議」を開催(通算73回、49の事業、プロジェクトに意見交換内容を反映)
財源内訳	国庫		
	一般財源	4,458	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 教育、環境等の分野において第一人者との政策会議や大学等との共同研究プロジェクトを実施。英語力向上事業など、36事業の具体化に反映させた。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 政策会議等については、各分野の第一人者から最先端の知見や動向を学び、新しい施策・事業を形成する上で大きな効果を挙げており、引き続き実施していく。 共同研究については、8つのプロジェクトを継続するとともに、最新の知見が必要な政策課題を抽出する中で新しいプロジェクトについても、機動的に実施していく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input checked="" type="checkbox"/> 継 続		<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

事業名		含まれる事業数		1	所 属	総合政策	部 (庁)	政策推進	課 (室)	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 <input type="checkbox"/> 企業会計
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H2 年度 経過年数 22 年	事業終了 予定年度 一 年 度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]  
 県民の社会経済活動の広域化や交通体系の整備に伴い、県境を越えた施策の展開が一層求められている。このため、石川県知事および岐阜、滋賀、京都府、兵庫、鳥取県知事との懇談会を開催し、率直な意見・情報交換を行うことにより、広域課題の解決や圏域の特性を活かした独自施策の推進につなげていく。

[事業内容]  
 ○石川県・岐阜県・滋賀県・京都府・兵庫県・鳥取県知事との懇談会の開催  
 広域交通体系、広域観光、危機対策等について意見交換する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	318	279	260	1,832	260	124.9%			
2月現計予算額の推移	318	279	260	1,832	260	124.9%			
決算額の推移	284	55	204	1,543	260	190.9%			
事業効果 の推移	活動 指標 懇談会の開催回数	1	1	2	2	2	25.0%	石川県、岐阜県知事懇談会	I
	成果 指標 懇談会での合意事項数	9	7	9	10	11	6.9%	石川県、岐阜県知事懇談会	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	260		
財源内訳	国 庫	平成16年度 石川県知事との懇談会を今後、隔年ではなく毎年開催することとした。 京都府・兵庫県知事との懇談会を今後、毎年開催することとした。	
	その他特定財源	平成17年度 滋賀県知事との懇談会を11年ぶりに開催し、今後も必要に応じて開催することとした。	
	一 般 財 源	平成22年度 「自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク」の開催 (23年度は別カルテで計上)	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 広域交通体系、広域観光、危機対策など、幅広い視点で意見交換を行っている。懇談会において合意した事項については、福井と石川との県境サイクリングロードのネットワーク化や福井と岐阜の上海事務所の連携事業の実施につなげるなど、着実に進展している。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県境を越えた連携は、広域交通、観光、危機対策など今後ますます重要になる。共通する課題や懸案も多く、引き続き懇談会を開催していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	千 円	

平成23年度事務事業カルテ

				所 属	総務 部(庁)		政策推進 課(室)		県民参加 G		
事業名	県政マーケティング事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	<input type="checkbox"/> 補助金	事業開始年度	H16年度	事業終了予定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	経過年数	8年	一 年 度	事務区分
					<input type="checkbox"/> その他						<input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 県民の県政に対する関心と理解を深めるとともに、政策形成過程からの県民参加を推進する。

[事業内容]  
 現状分析段階および政策立案段階において、アンケートを実施し、県民の意向・意識を調査する。  
 ・調査手法 アンケート調査  
 ・調査対象者 原則として県内在住者  
 ・実施件数 年7件以上  
 ・調査内容 政策形成過程において反映されるもの

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	5,139	8,812	8,812	8,812	7,800	15.0%			
2月現計予算額の推移	5,480	8,812	8,812	8,118	7,800	12.3%			
決算額の推移	3,647	7,398	6,326	7,688	7,800	37.1%			
事業効果の推移	活動指標 実施件数(件)	11	10	10	7	6	△13.3%	目標7件以上(政策合意)	IV
	指標 1件当り平均アンケート回答数(人)	1,096	1,092	1,248	1,418		9.2%		I
	成果指標 調査結果を反映した施策等の数	-	-	-	-	8		目標7件以上	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	7,800		成果指標に替わる事業効果の判定について アンケート調査の結果が、新規事業や既存事業の見直しに反映される。
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一般財源	7,800		

[事業の評価]			
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県民生活に関わりの深い事業について、この調査事業により県民の意向を踏まえた検討が行われている。調査結果が、幼児教育の向上を目指す幼児教育推進事業など施策に反映されており、政策の形成に有効な資料となっている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 調査対象を平成19年度から政策立案段階だけでなく現状分析段階にまで拡充しており、より県民ニーズを反映した施策を推進している。 郵送だけでなくインターネットや対面など多様な手法の中から最適なものを選択し、柔軟に素早くデータ収集を行う。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額 千 円

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	総合政策	部 (庁)	政策推進	課 (室)	県民参加	G		
事業名	地域連携による政策イノベーション推進事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H23 年度	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ 元気な県政 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [ 「希望ふくい」のふるさとづくり ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数				1 年

[事業目的]  
 「自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク」の交流・連携を強め、地方発の新政策を提案・実行することによって、国の政策・制度を改革する。また、地方同士の新たな連携を生み出す仕組みづくりを行い、民間レベルでの多種多様な連携を創出する。

[事業内容]  
 ○新たな政策づくりを推進するため、知事会合や政策イノベーション会合を開催  
 ○各県の得意分野・特長を活かした全国規模での共同研究を推進（ふるさと希望指数（LHI）など）  
 ○地方同士の新連携の推進

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移					1,630	%			
2月現計予算額の推移					1,630	%			
決算額の推移					1,630	%			
事業効果の推移	活動指標	共同研究の成果などを活かした政策提案・実行				3	%		
	指標	参加県同士の新連携数				5	%		
	成果指標	政策提案の全国波及や国と制度として実現				0			

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,630		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	1,630	

[事業の評価]		評価に基づく今後の対応	<input checked="" type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
所属の	[活動指標、成果指標に対する評価] 「新たな国づくり税制調査会」の設置や国への提言など、ふるさと知事ネットワークの活動の幅が広がるとともに、新たに三重県も加わり、着実に活動が展開されている。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
方針	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 「自立と分散・連携」を基本理念に、意識を共有する地方同士のネットワークは、今後ますます重要になる。共通する課題も多く、引き続き、地方から国を変える政策集団としての活動を強化していく。なお、共同研究などを通じて、これまで関わりの少なかった離れた県同士の職員が学び合うことの大切さを各県で共有できた。このため新年度は若手の職員同士が学び合う仕組みを新たに設ける。		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	総 務 部 (行)		政 策 推 進		課 (室)		県 民 参 加	
				事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実 行 予 算	事 業 始 始 年 度	H23 年 度	事 業 終 了 予 定 年 度	- 年 度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務
事 業 名 福井新々元気宣言における 位置付け				新 高 速 交 通 ネットワーク活用プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 県 単	<input type="checkbox"/> 補 助 金	事 業 開 始 年 度	経 過 年 数 1 年				<input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務
				含 ま れ る 事 業 数	<input type="checkbox"/> そ の 他	<input type="checkbox"/> そ の 他						

[事業目的]  
平成26年度に予定されている「北陸新幹線の金沢開業」、「舞鶴若狭自動車道の全線開通」、「中部縦貫自動車道の整備促進」に向け、交通面での影響を分析し、本県の観光、経済、まちづくり等の面で最大の効果を得るため、活用プランを策定する。

[事業内容]  
新高速交通ネットワーク整備により期待される効果、課題を明らかにしたうえで、県、市町、民間団体等が問題意識や方向性を共有し、行動するためのアクション・プランを策定する。策定に当たっては、県、市町、民間団体等による「新高速交通ネットワーク活用・対策プラン検討会」を設置・開催する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当 初 予 算 額 の 推 移					1,200	%		
2 月 現 計 予 算 額 の 推 移						%		
決 算 額 の 推 移						%		
事業効果 の推移	活動 指標	プラン作成			済	%		
	成果 指標					%		

計 画 の 達 成 状 況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特 記 事 項
予 算 額 (単 位 : 千 円)	1,200		
財 源 内 訳	国 庫		
	そ の 他 特 定 財 源		
	一 般 財 源	1,200	

[事業の評価]			
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] プラン策定にあたって各層の意見集約に努めた。市町・団体等とのプラン検討会4回を開催し、各団体と目標や危機感を共有した。また、若者との意見交換会、パブリックコメント募集などを通じ、幅広く県民の意見を把握した。内容は、観光、産業、まちづくり、交通など、課題を網羅しながら、個々のプロジェクトの内容については、戦略性を持って選択と集中を図った。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 3月4日に、各団体代表による活用推進会議を開催し、一致協力した実行を合意し、来年度に向けたスタートを切った。県としても、プラン実行のための主要事業44件を平成24年度当初予算に計上した。プラン推進体制として、活用推進会議のほか、北陸新幹線対策、舞鶴若狭自動車道対策の各プロジェクト管理を行う委員会、プロジェクトチームを整備する。	評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
			<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了
			<input checked="" type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額 <span style="color: red;">△ 1,200</span> 千 円

平成23年度事務事業カルテ

				所 属	総合政策	部(庁)	政策推進	課(室)	G		
事業名	県都のデザイン戦略事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H23年度	事業終了予定年度	一年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政策 [県土に活気の高速度交通時代]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数			1年

[事業目的]  
50年後を見据え、次の時代に受け継ぐにふさわしい県都のまちをどのように創り上げるかについて考えるための意見交換の場を設け、今後のまちづくりについての気運醸成を図る。

[事業内容]  
「県都デザインフォーラム」  
講演、意見交換会、パネル展等を実施  
  
「県都デザイン懇話会」  
都市デザインの専門家やまちづくり活動の実践者等で構成する懇話会を設置し、新たなビジョンについて議論する会議を開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移					1,700	%			
2月現計予算額の推移					1,700	%			
決算額の推移					1,700	%			
事業効果の推移	活動指標	フォーラムの開催回数				1	%		
	指標	懇話会の開催回数				1	%		
	成果指標	参加者数(フォーラム)				250			

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位：千円)	1,700		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	1,700	

[事業の評価]			
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「県都デザインフォーラム」では、講演・意見交換会を通じて、今後の県都のまちづくりについて様々な観点から示唆に富んだ意見・提案を得ることができた。また、パネル展やまちなかウォーキングを同時開催し、まちづくりへの気運を盛り上げた。2月には県内外の専門家等の参加を得て「懇話会」を設置し、長期的視点に立った県都福井の将来を再設計する「県都デザイン戦略」について議論を開始した。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 「県都デザイン懇話会」において、県都のまちづくりに関する様々な論点について意見交換を行って、具体的な提案・提言をとりまとめ、福井市と協力してビジョンを策定する。また、ワークショップなど県民参加による意見を、ビジョンに反映する。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他
	見直し額		千 円

平成 23 年 度 事 務 事 業 カ ル テ

				所 属	総 務 部 ( 庁 )		政 策 推 進 課 ( 室 )		県 民 参 加		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事 業 名	クールライフプロジェクト推進事業	含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> そ の 他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> そ の 他	事 業 始 度 H23 年 度 経 過 年 数 1 年	事 業 終 了 予 定 年 度 24 年 度	事 務 区 分 <input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 一 び じ ゃ ん [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]										

[事業目的]  
 電力供給県である福井において、夏を楽しみながら節電や電力のピークカットを行う生活習慣を定着させるため、県が推進主体となり事業所における節電活動や家庭において昼間街なかにてかける運動(昼涼みプロジェクト)等を進める。

[事業内容]  
 ・新聞等を活用したクールライフプロジェクトのPR【広報課予算】  
 ・クールライフプロジェクトに関する情報発信(県HPを活用)  
 ・クールライフ実践企業の掘り起こし  
 ・県庁や市町でのプロジェクトの実践  
 ・電気使用量を前年比10%以上削減した家庭に対するお買い物券の発行

[予算額および指標の推移等] (単位:千円)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					5,000	%		
2月現計予算額の推移					5,000	%		
決算額の推移					5,000	%		
事業効果の推移	活動指標	クールライフプロジェクト参加企業			227	%	企業エコ診断に申請した企業数(23企業)+昼涼み協賛店(84店舗)+打ち水参加店舗(120店舗)	
	指標	10%以上電力使用削減に取り組む家庭数			1,373	%	エコアクション・ファミリーコンテスト参加家庭数	
	成果指標	電力使用量の抑制割合(県庁)			▲15.98%		7~9月の県庁電力使用量	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 ( 単 位 : 千 円 )	5,000		
財源内訳	国 庫		
	その他特定財源		
	一 般 財 源	5,000	

[事業の評価]			
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 節電運動から、ライフスタイルの見直しにつなげる本事業は、全国的にも先進的な活動としてTV等で取り上げられるなど、大変注目を集めた。また、多くの県民がクールライフプロジェクトに参加し、県庁自体も大幅な節電に成功するなど、大きな成果をあげた。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 電力を大切に作るライフスタイルの定着は重要な課題であり、今後は「LOVEアースふくい」の二酸化炭素削減運動などと連携しながら、定着を図る。	評価に基づき今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し
			<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額    △ 5,000    千 円